

事業番号	04 06 01	事業改善シート (29年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	結婚と子育てを応援する事業	部局	県民文化部	課・室	次世代サポート課
		実施期間	S43 ~	E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)					
プロジェクト	7 活動人口増加				
施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 1 少子化対策の推進 3 子育て支援体制の充実				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	①少子化の最大の要因は ①未婚者の増加 ②夫婦間の平均出生子ども数が減少 が挙げられる。一方、未婚者の約9割が結婚の意思を有していることから、オール信州で積極的に支援するため、拠点となる長野県婚活支援センターを設置。 ②幼児期における自然を活用した保育の必要性は広く認知されつつあるものの、その保育内容について県内一律に把握・比較することは困難な状況にある。 ③放課後児童健全育成事業では、平成27年4月から放課後クラブ登録対象児童が小学6年生まで拡大され、一部地域で施設整備の需要が発生している。 ④放課後児童指導員の資質向上は、自己研鑽、設置者(運営責任者)による研修実施及び研修機会の確保に委ねられている。	29年度決算額	158,705 千円
		職員数	6.80 人
目指す姿	①個人の問題とされていた結婚も子育て同様社会全体の問題と捉え、県民が一体となり積極的に支援することで少子化傾向の改善を図る。 ②信州の自然を活用した保育の必要性及び社会的認知が県内全体に広がり、子育て世代の選択肢が充実されること及び県外からの子育て世代の移住促進を目指す。 ③市町村整備計画に基づく施設整備に要する経費に対し補助することにより、子どもの安全・安心な居場所を確保する。 ④放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(平成26年厚生労働省令第63号)に基づき、施設運営、子どもへの配慮に必要な知識・技能習得のための研修を実施することで、放課後児童支援員の質を一定水準以上に維持し、安心・安全な放課後児童クラブの設置・運営を確保する。 (主な実施内容: 公的結婚相談所のサポート、信州型自然保育認定制度による認定、児童館・児童クラブ施設整備補助、認定研修実施など)		

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	27年度	28年度	29年度		
予算額	前年度繰越	7,568	0	0	8,988	No	成果指標	27年度	28年度	目標値	成果	達成状況
	当予算	187,247	167,560	231,702	147,432					①	15~49歳の男女について県の推計値を上回る婚姻者数(初婚)	[男性] 7,664人
補正予算	-37,113	-29,868	-42,248		[女性] 7,943人	[女性] 7,473人	[女性] 推計値7,073人+400人	[女性] 7,478人	達成			
合計(A)	157,702	137,692	189,454	156,420	②	信州やまほいく(信州型自然保育)認定団体数	72	115	151	152	達成	
Aの財源							③	放課後児童クラブ登録児童数	21,488人	22,536人	23,500人	28,761人
一般財源	76,012	18,035	50,189	51,622								
県債	1,000	33,000	63,000	44,000								
国庫支出金	80,581	85,970	75,888	43,735								
その他	109	687	377	17,063								
決算額(B)	136,581	118,865	158,705									
概算人件費	職員数(人)	5.7	5.7	6.80	5.80							
	概算人件費(C)	47,173	45,110	55,094	46,992							
概算事業費(B(A)+C)	183,754	163,975	213,799	203,412								

成果指標設定理由	①婚姻率の推移から、婚姻者数を推計。目標は男女それぞれ推計値を400人上回る。(しあわせ信州創造プラン最終目標) ②1年度あたり40団体の認定を見込む。 ③放課後児童クラブの待機児童を発生させないため、市町村が計画的に施設整備を実施できるよう、登録児童数を目標に設定。
----------	--

目標に対する成果の状況	・男性の婚姻者数は推計値+338人に留まり、未達成となったが、女性は推計値+405人で目標値を達成することができた。 ・信州やまほいく(信州型自然保育)認定団体数については、研修交流会や実地研修事業の実施等により、県内の市町村及び保育・幼児教育団体等における制度の理解が進み、認定団体数が順調に増加し、目標を達成することができた。 ・放課後児童クラブのニーズの高まりを背景に、登録児童数は目標値を大きく上回った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	・県全体での婚姻数や出生数の低下傾向は変わっていないものの、これまでの取組により、県と市町村等の結婚支援事業による婚姻数は増加してきていることから、市町村をはじめ、企業、団体等との連携をさらに促進し、結婚・子育てしやすい環境づくりに向けた取組を充実していく必要がある。 ・平成29年度の「県民協働による事業改善」では、「高校生や大学生に対するライフプラン形成支援の事業を展開してはどうか」、「結婚・子育てに肯定的な雰囲気づくりを行ってほしい。」との意見があった。	・市町村間連携による取組だけで婚姻数や出生数を大幅に増加させることは難しいため、企業、NPO、大学、地域団体等の参加・協力を得て、相互に連携した官民協働による結婚・子育て支援のネットワークを拡大・強化していく。 ・大学生を対象としたライフプラン教育を新たに実施し、若者の中に結婚や子育てに対するポジティブな意識の醸成を図っていく。また、子育てに温かい社会機運の醸成を図るため、情報発信の取組を強化していく。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	29年度		30年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1	7-1-1,2	ながの出会い応援プロジェクト (長野県婚活支援センター 運営事業)	市町村(公的結婚相談所)のサポート、お見合い支援等レベルアップ研修、婚活サポーター事業、企業を対象としたライフプラン形成のための出前講座、企業・異業種間交流事業への補助等を実施した。	2.50	90,551	35,937	43,001
2	7-1-1,2	子ども・子育て応援事業	子ども子育て家庭の生活実態を定量的に把握するための調査を実施するとともに、「将来世代応援県民会議」が実施する結婚・出産・子育てに関する意識調査やながの子育て家庭優待パスポート事業等に対し補助を行った。	2.80	33,391	24,492	9,346
3		信州子どもサポート(仮称) 構築事業	(30年度新規事業)	-	-	-	985
4	7-2-3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	信州型自然保育認定制度による認定事務、自然保育専門研修事業、自然保育研修交流会の開催、県内外に向けた広報事業等を実施した。	1.00	21,948	18,558	32,306
5		放課後児童支援員認定研修事業	国のガイドラインに沿って支援員認定研修を3会場で実施した。	0.25	6,399	6,170	6,000
6		児童館等施設整備事業	児童館・児童センター、放課後児童クラブの創設・改築及び大規模修繕を実施する市町村への施設整備費の補助を行った。	0.25	79,413	73,548	55,794
合計				6.80	231,702	158,705	147,432

事業改善シート附表

事業番号 04 06 01	事業名	結婚と子育てを応援する事業				部局	県民文化部		課・室	次世代サポート課			総合5か年計画プロジェクト			県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)
		項目	実施方法	29年度 実施内容(予定)	29年度 実施内容(実績)		29年度 実施状況	27年度 当初 (千円)		28年度 当初 (千円)	29年度 要求 (千円)	29年度 当初 (千円)	29年度 補正 (千円)	29年度 決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 長野県婚活支援センター運営事業	直接	市町村〔公的結婚相談所〕のサポート 県の結婚支援情報の総合窓口として、県内外の未婚者に公的な結婚支援情報を紹介するなど適切な婚活方法等の助言。市町村等の情報を集約し未婚者と市町村等の結婚相談所を繋ぐ橋渡しを行った。	県の結婚支援情報の総合窓口として、県内外の未婚者に公的な結婚支援情報を紹介するなど適切な婚活方法等の助言を行った。また、市町村等の情報を集約し未婚者と市町村等の結婚相談所を繋ぐ橋渡しを行った。	計画通り ○	0	15,866	13,629	11,948		11,236	7-1-1,2	7-2,1	13,629			04-06-01
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) お見合い支援等レベルアップ研修事業	委託	結婚相談への対応や引き合わせスキルの向上等を図るため、市町村等の結婚相談員や婚活サポーターを対象とする研修会と情報交換会を開催。	結婚相談への対応や引き合わせスキルの向上等を図るため、市町村等の結婚相談員や婚活サポーターを対象とする研修会を4回、情報交換会を2回開催した。 委託先：(株)パートナーエージェント(プロポーザル方式による随意契約)	計画通り ○	0	0	1,300	1,170		1,163	7-1-1,2	7-2,1	1,300			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 婚活サポーター事業	直接	地域の若者の婚活をボランティアで応援する「婚活サポーター」を募集するとともに、婚活コーディネーターによりサポーター活動を支援する。	地域の若者の婚活をボランティアで応援する「婚活サポーター」を募集するとともに、婚活コーディネーターによりサポーター活動を支援した。	計画通り ○	798	4,104	1,607	1,512		1,126	7-1-1,2	7-2,1	1,607			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 婚活コーディネーター事業		—	—		3,863	0	0				7-1-1,2	7-2,1	0			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 企業間等交流セミナー事業		—	—		0	3,680	0				7-1-1,2	7-2,1	0			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 婚活セミナー事業		—	—		3,049	0	0				7-1-1,2	7-2,1	0			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) ながの結婚支援ネットワーク等強化事業		—	—		11,419	0	0				7-1-1,2	7-2,1	0			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 企業の結婚支援促進事業	委託	(1)結婚・ライフプラン支援員の配置 (2)企業・異業種間交流の開催	(1)結婚・ライフプラン支援員を配置し、企業等でライフプラン形成支援に関する出前講座等を実施した。 委託先：イーキュア(株)(プロポーザル方式による随意契約) (2)県内企業に勤務する従業員等を対象とするセミナーや交流会を行う企業・異業種間交流事業に対し、補助金を交付した。 補助先：長野商工会議所	計画通り ○	0	0	6,252	6,252		5,509	7-1-1,2	7-2,1	6,252	H29	情報発信の強化、ながの結婚マッチングシステムの登録者増加、婚活支援センターの設置など	〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	(ながの出会い応援プロジェクト) 「結婚から始まる若者の信州ライフ応援」推進事業	委託	(1)長野県内での信州ライフ体験・交流ツアー (2)結婚・子育てに関するポジティブな情報発信(既存のサイト「ハピネスナビ信州」を改修)	国の地域少子化対策重点推進交付金を申請したものの、不採択となったため、実施を見送った。	未実施 ×	0	0	19,935	3,824	-3,824	0	7-1-1,2	7-2,1	19,935			〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	地域少子化対策強化補助事業		—	—		40,000	0	0					7-2,1				〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	地域少子化対策重点推進補助事業	補助金	市町村が実施する以下の事業に対する補助 (1)結婚に対する取組 (2)結婚、妊娠、出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり、気運の醸成	市町村が実施する以下の事業に対し補助を行った。 (1)結婚に対する取組 (2)結婚、妊娠、出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり、気運の醸成 補助先：9市町村	計画通り ○	0	60,000	46,945	46,945	-30,379	11,505		7-2,1				〃
1	ながの結婚・子育て応援事業	結婚新生活支援補助事業	補助金	新規に結婚した世帯(世帯年収300万円未満の世帯に限る)に対し市町村が支給する経費のうち以下に係るものを補助。 (1)婚姻に伴う新規の住宅取得又は賃貸に係る経費に対する支援 (2)婚姻に伴う引っ越しに係る経費に対する支援	新規に結婚した世帯(世帯年収300万円未満の世帯に限る)に対し市町村が支給する経費のうち以下に係るものに補助金を交付した。 (1)婚姻に伴う新規の住宅取得又は賃貸に係る経費に対する支援 (2)婚姻に伴う引っ越しに係る経費に対する支援 補助先：15市町村	計画通り ○	0	5,000	10,800	18,900		5,398		7-2,1				〃
2	子ども・子育て応援事業	(子ども・子育て応援事業) 「将来世代応援県民会議(仮称)」運営経費	補助金	年1回の総会の他、「子ども・子育て支援部会」及び「子どもの貧困対策部会」を開催。	総会を1回開催した。また、「将来世代応援県民会議」の立ち上げに伴い、「結婚・子育て支援部会」として3回開催した。 補助先：将来世代応援県民会議	計画通り ○	425	426	582	582		438		7-2,1				〃
2	子ども・子育て応援事業	(子ども・子育て応援事業) 「のびのび子育て発信」情報発信事業		—	—		1,631	0	0					7-2,1				〃

事業番号	事業名	結婚と子育てを応援する事業		部局	県民文化部		課・室	次世代サポート課				□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検							
					27年度	28年度		29年度			総合5か年計画プロジェクト			県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)			
細事業No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容(予定)	29年度 実施内容(実績)	29年度 実施状況	当初(千円)	当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)		実施年度	主な点検区分結果	
2	子ども・子育て応援事業	(子ども・子育て応援事業)結婚・出産・子育てに関する意識調査・政策効果分析事業	補助金	(1)県内在住の18歳以上50歳未満の男女6,000人程度を対象に、夫婦、独身者ごとに結婚・出産・子育てに係る調査を実施。 (2)結婚・子育て支援施策の政策効果を一体的に分析	(1)県内在住の18歳以上50歳未満の男女6,000人程度を対象に、夫婦、独身者ごとに結婚・出産・子育てに係る調査を実施した。 (2)結婚・子育て支援施策の政策効果を一体的に分析した。 補助先：将来世代応援県民会議	計画通り○	0	4,661	14,544	14,544	-3,509	11,035	7-1-1,2	7-2,1	14,544			〃	
2	子ども・子育て応援事業	子どもと子育て家庭の生活実態調査事業	直接 委託	調査項目に関する専門家の意見聴取。 「ながの子ども・子育て応援総合計画」等1戦略3計画は平成29年度で計画期間が満了することから、子どもと子育て家庭の生活実態を定量的に把握し、その実態を踏まえて新たな計画を一体的に策定する。	調査項目に関して3名の専門家から意見聴取を行った。 約6,000人からの回答を得て「子どもと子育て家庭の生活実態調査報告書」を作成し、その実態を踏まえて新計画策定の検討を行った。 委託先：(株)ぎょうせい(一般競争入札)	計画通り○	0	0	18,201	13,971	-3,536	9,881		7-2,1				〃	
2	子ども・子育て応援事業	子ども・若者支援に関わる新計画策定事業	直接 補助金	平成29年度末に計画期間が満了する1戦略3計画と新たに策定する「児童虐待防止計画」を一本化して新たな子ども・若者支援のための計画策定を行う。	平成29年度末に計画期間が満了する1戦略3計画を一本化し、「長野県子ども・若者支援総合計画」を策定した。 「将来世代応援県民会議」にて子育て支援や子どもの貧困対策等に知見を有する有識者を招き議論・検討を行う。 補助先：将来世代応援県民会議	計画通り○	0	0	3,074	2,669		1,688		7-2,1			H29	情報発信の強化、ながの結婚マッチングシステムの登録者増加、婚活支援センターの設置など	〃
2	子ども・子育て応援事業	将来世代応援県民会議(仮称)の官民共同事務局経費	補助金	(1)県内NPO等との連携促進 (2)貧困状況の子どもに対する資金提供者の確保等 (3)県民会議へのNPO参画	(1)県内NPO等との連携促進を図った。 (2)貧困状況の子どもに対する資金提供者の確保等を図った。 (3)県民会議へのNPO参画を図った。 補助先：将来世代応援県民会議	計画通り○	0	0	2,534	998		980		7-2,1				〃	
2	子ども・子育て応援事業	将来世代応援県民会議(仮称)地域事務局の体制整備費	直接	(1)地域会議の立上げ・運営、「信州こどもカフェ」立上げ・運営の支援 (2)青少年サポーターの充実、県民運動の普及 (3)子どもの性被害予防取組支援事業の執行管理	(1)地域会議の立上げ・運営、「信州こどもカフェ」立上げ・運営の支援を行った。 (2)青少年サポーターの充実、県民運動の普及を図った。 (3)子どもの性被害予防取組支援事業の促進を図った。	計画通り○	0	0	2,956	627		470		7-2,1				〃	
2	子ども・子育て応援事業	日本創世のための将来世代応援知事同盟負担金	負担金	—	—		500	755	0					7-2,1					
3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	認定団体作業	直接	信州型自然保育認定制度に定められた基準により、団体を認定する。	信州型自然保育認定制度に定められた基準により、団体を認定した。	計画通り○	0	1,399	1,219	1,153		953	7-2-3	7-2,3	1,219			04-06-04	
3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	自然保育ポータルサイト運営事業	委託	信州やまほいく(信州型自然保育)の県内外への情報発信のため、ポータルサイトを運営する。	信州やまほいく(信州型自然保育)の県内外への情報発信のため、ポータルサイトを運営した。 委託先：マキキプロジェクトオフィス(株)(随意契約)	計画通り○	0	600	283	283		282	7-2-3	7-2,3	283			〃	
3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	自然保育認定団体への助成金	補助金	信州やまほいく(信州型自然保育)の普及推進及び質の向上のため、公的助成が行われていない認定団体に対して助成を行う。	信州やまほいく(信州型自然保育)の普及推進及び質の向上のため、公的助成が行われていない認定団体に対して助成を行った。 補助先：特定非営利活動法人地ほか7園	計画通り○	0	0	23,056	17,002	-460	15,102		7-2,3				〃	
3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	自然保育研修交流会の開催	直接	信州やまほいく(信州型自然保育)の質の向上及び認定団体相互の交流を目的とし、研修交流会を開催する。	信州やまほいく(信州型自然保育)の質の向上及び認定団体相互の交流を目的とし、研修交流会を4回開催した。	計画通り○	0	130	155	144		494	7-2-3	7-2,3	155			〃	
3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	自然保育専門研修事業	直接	信州やまほいく(信州型自然保育)の質の向上を目的とした当該認定団体が行う研修会の開催経費について、県が負担する。	信州やまほいく(信州型自然保育)の質の向上を目的とした当該認定団体が行う研修会の開催経費を県が負担し、20園で専門研修を行った。	計画通り○	0	4,319	2,287	2,221		1,448	7-2-3	7-2,3	2,287			〃	
3	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業	県外の子育て世代や保育者への広報事業	直接	県外の子育て世代や保育者に対し、効果的な方法により、信州やまほいく(信州型自然保育)の情報発信を行う。	県外の子育て世代や保育者に対し、都心開催イベントでの周知等の効果的な方法により、信州やまほいく(信州型自然保育)の情報発信を行った。中央4県森のようちえん連携イベントについては、他県との調整の結果、未実施となった。	計画未済△	0	1,145	3,599	1,145	-540	279	7-2-3	7-2,3	3,599			〃	
4	放課後児童支援員認定研修事業	放課後児童支援員研修の実施	委託	国のガイドラインに沿って支援員研修を実施し、認定する(3会場)	国のガイドラインに沿って支援員研修を実施し、認定を行った(3会場)。 委託先：(株)東京リーガルマインド(一般競争入札)	計画通り○	4,394	4,394	6,399	6,399		6,170		7-2,3		H28	支援員の研修充実	04-07-16	
5	児童館等施設整備事業	児童厚生施設(児童館・児童センター)及び放課後児童クラブの創設等	補助金	児童館・児童センター及び放課後児童クラブの創設、改築等を実施する市町村への施設整備費の補助	児童館・児童センター及び放課後児童クラブの創設、改築等を実施する市町村への施設整備費の補助を行った。 補助先：5市町村	計画通り○	121,168	61,081	92,011	79,413		73,548		7-2,3		H28	市町村との連携・計画的な施設整備	04-07-18	
合 計								187,247	167,560	271,368	231,702	-42,248	158,705		64,810				